

桑園の夢！

日本のシルクロードとオーガニックは東三河豊橋から！！

秋



冬

2021年9月

豊橋市石巻小野田町と石巻大入の2箇所を桑栽培の耕作地（圃場）に決定

圃場確認 犬頭神社行

「蚕の家」石巻町中屋敷に決定

栃木県小山市桑苗組合に桑苗

はやてさかり 2300本発注

10月

開墾 耕耘 土壌検査

11月

開墾 耕耘 施肥



WAC 農園物語

「桑の葉桑の実・蚕の家」

一年の歩み

2021年9月～2022年10月

記録

12月

桑苗到着（第1次はやてさかり）

仮植え 粗砕石灰散布

しだれ桑・雲竜桑苗到着

溝掘り植付

2022年1月

植付 圃場調査

2月

枝切 追加桑苗到着（第2次

はやてさかり）計4400本

追加雲竜桑苗到着 植付



春

3月

植付

4月

発芽 調査あいちNAUプロジェクトに参加（国際芸術祭あいち2022）

5月

圃場調査



この地域で有名な小淵志ちが、何故豊橋にやってきたのか。その理由は、ズバリこの地域が桑の一大生産地であったからである。先史の人々は、この地域に入植する。海路魯の国から伊良湖岬と御津へたどり着く。その人々が、持ち込んだのが桑の苗。蒲郡市の赤日子神社、豊川市に犬頭神社、新城市三河大野の服部神社「赤引きの糸」、豊橋市の安久美神戸神明社がその歴史を今に伝える。この地域に繊維産業が発達した理由もそこにあった。

2021年12月6日、私たちは本格的に動き出した。2006年5月蚕糸業法と製糸業法は同時に廃止された。それまでの検査基準はなくなっていた。しかし、過去の基準を今も守り続ける桑苗生産者に出会い、検印のある桑苗約4400本を豊橋市石巻地区の畑2haに定植した。新しい日本のシルクロードとオーガニックの夢は、東三河豊橋市から動き出している。

夏
秋

6月

除草 散水管理

7月

除草 散水管理 蚕の家飼育所準備 粗砕石灰散布 追肥

8月

除草 散水管理 蚕の家飼育所準備 しだれ桑支柱立て

9月

除草 散水管理 養蚕学習会 今期養蚕飼育断念

10月

除草 埼玉県秩父市養蚕道具受取 桑の葉採集

お問い合わせ

特定非営利活動法人福祉住環境地域センター
WAC農園プロジェクト

〒440-0823 愛知県豊橋市南瓦町14-1

TEL 0532-52-4315 FAX 0532-56-0702 E-mail wac-net@hotmail.co.jp

WAC
NET.